

FBC ハノイ 2018 ものづくり商談会



2018年3月8日、9日の2日間、ハノイ市のNATIONAL EXHIBITION CONSTRUCTION CENTERにおいて、FBC ハノイ2018 ものづくり商談会が開催されました。このものづくり商談会は、FACTORY NETWORK ASIA GroupとNC NETWORK Groupの主催で、日本の銀行、自治体など14団体が共催しているイベントで、ベトナムやASEANに展開する多くの現地・日系製造業企業及び、製造業に関連する企業が材料・部品の調達や自社製品の販路拡大の為に、調達・販売品を展示し商談を実施する業界特化型の商談会です。ハノイ市での開催は、昨年に引き続き2回目となっています。

●FBC ハノイ2018 ものづくり商談会の概要

ハノイものづくり商談会を主催するFNAグループでは、中国、タイで同様の商談会を開催していましたが、昨今経済成長を続け、日本をはじめとした海外からの直接投資が伸びているベトナムにおいて、販路拡大やベトナム企業とのパートナーシップを模索する多くの日系製造業関連企業が、情報収集、現地調達、販路拡大を行える場を提供するプラットフォームとして、2017年から開催が行われています。

第2回目の開催となる2018年は、出展企業数が138社（昨年実績：108社）、来場者数は3,029名（同2,878名）、商談会で実施された商談件数は、3,899件（同3,460件）となり、全ての数字で昨年を上回りました。

●FBC ハノイ2018 ものづくり商談会の特徴

FBC ハノイ2018 ものづくり商談会は、ベトナムで開催されている同様の展示会などと比べて異なる特徴を備えています。その一つが日系企業を中心とした展示会であることにあります。今回出展した企業138社の内、ベトナムローカル企業は26社で、それ以外は全て日系関連企業となっています。また、ベトナムローカル企業も、殆どが日本企業との取引実績を有する企業で、正に日系企業を中心とした展示会となっています。

また、会場のレイアウトは、ベトナムローカル企業エリア、製造業企業エリア、バイヤー企業エリアの3つのエリアに分割され

ており、バイヤーエリアでは、ベトナムでの現地調達を希望する企業が、調達したい製品に関する展示と商談を行いました。



ものづくり商談会のもう一つの大きな特徴が、Webサイトを活用した事前マッチングによる商談です。出展企業は、事前に他の出展企業の情報を確認し、事前に決められた商談スケジュール表に基づき商談の申し入れを事前に行うことが出来る仕組みになっています。

今回の商談会では、多い企業では2日間で20件近くの商談が既に決定している企業もあり、また、事前マッチングを行っているため、より密度の高い商談が出来るとして出展企業からは好評を得ていました。

● 出展企業の感想

■ 遠藤ベトナム (ENDO VIETNAM)

弊社は、タンロン工業団地で切削加工を行う企業として、2013年に設立され今年で5年目になります。ものづくり商談会には、昨年に引き続き2回目の参加となりました。



今回商談会に参加した目的は、ベトナム国内での自社の知名度アップと新規顧客開拓です。事前マッチングによって商談会期間中に13社との面談が事前にセッティングされていましたが、非常に有意義な商談を行うことが出来ました。

弊社では、試作品の製造も対応していますので、是非お気軽にご相談ください。また、協力工場も募集中です。

■ ホシモトベトナム (HOSHIMOTO VIETNAM)

弊社は、配電盤、制御盤などで使用される蝶番、ハンドル、ロット棒などの製造を行う企業で、2017年の11月にハノイへ法人を設立したばかりです。

まだ、進出したばかりでベトナム国内では弊社の知名度が低いこともあり、自社のPRを目的に商談会に参加しました。



今回は、初めての出展でしたが初日に事前マッチングによる商談を集中的に行い、2日目は、他の出展企業さんのブースを回って情報収集を行いました。具体的な商談が出来たので良い収穫があったと満足しています。

弊社の製品は、中国製などと比べて高品質な製品で、別注品にも対応しておりますので、お気軽にご相談いただければ幸いです。

■ あけぼの化成ベトナム (AKEBONO KASEI VIETNAM)

弊社は、プラスチック異型押出成型メーカーでハノイ市のロンビン地区とバクニン省の2カ所に工場を保有しています。現在自社ブランドのプラスチックパレットを製造販売しています。弊社は樹脂メカですので、規格品ではなくお客様のご要望に応じて必要なサイズのパレットを製造できることが特徴で、ベトナム国内の日系企業の皆様に大変好評を頂いております。

押出成形も汎用樹脂であればすべて対応可能で、小ロット多品種にも対応可能です。金型から自社で製造していますので、スピーディーな対応が可能で、価格も競争力のある価格となっていますので、押出成形でお困りであれば是非ご相談ください。



今回の商談会は、昨年に引き続いての出展ですが、新たにハノイへ進出した日系企業と出会うことができ、成果があったと思っています。

■ エクストエンジニア (EXT ENGINEER)

弊社は、精密切削部品製造を行っており、2014年にバクザン省に工場を建設し、現在第2工場も建設中です。今回は、自社のPR、新規販売先開拓、外部委託先探しを目的に商談会に参加しました。事前マッチングした企業と2日間で14社商談を行いました。成果の出そうな手応えを感じる事が出来たので、満足しています。



現在ベトナム国内向け売上が、全体の50%程度を占めていますが、これからさらに伸ばしていきたいと考えており、北部だけでなく南部への展開も考えています。

弊社では、各種設備を取り揃えており、小ロットからでも対応していますので、まずは、気軽にお声掛けを頂ければと思っています。

■高石工業(TAKAISHI INDUSTRY)

弊社は、工業用の精密ゴムパッキンを製造している企業で製造拠点は、ホーチミン市のタントゥアン輸出加工区にあります。ものづくり商談会は、昨年に引き続き2回目の出展で、新規顧客開拓と現地調達先の調査を目的に参加しました。

今回も具体的な商談を行うことが出来、他の展示会に比べてもより効果的で内容の濃い展示会だと感じていますので、来年以降も是非参加したいと考えています。



出来れば、同様の展示会をホーチミン市でも行ってけるともつとありがたいのですが。

弊社の製品は、日本品質で製造していますので、ベトナムローカル企業に比べて価格は高いですが、規格品以外の特殊な製品にも対応していますので、お気軽にご相談を頂きたいと考えています。特にシリコン製品は、原材料を現地調達できるため、価格も競争力のある価格をご提示できますので、お勧めです。

■Pho Yen Mechanical (FOMECO)

弊社は、ベアリング、二輪車部品、農業機械部品、フォークリフト部品、ラック、建材などの機械加工を行っている会社で、主に北部の日系企業と取引をしていますが、日本への直接輸出も行っており、日本で開催されたM-TECH展示会にも参加しています。

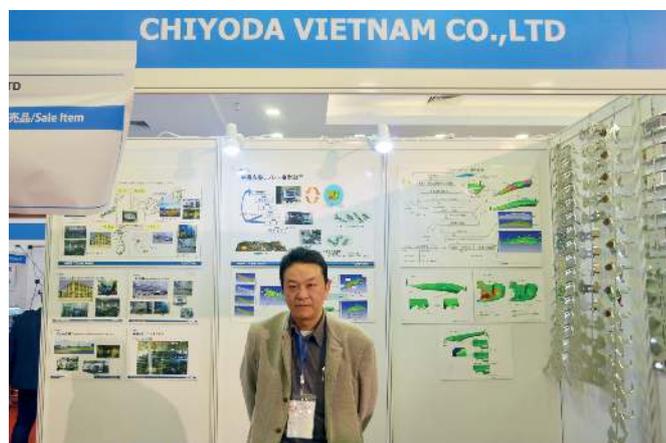
今回は、新規顧客開拓を目的に参加しましたが、それなりに成果があったので、次回も参加したいと思っています。



弊社は、15年以上にわたって日系企業と取引を行っており、日本語対応スタッフも数名います。また、副社長は日本人ですので、日系企業の仕事のやり方について理解しているのが強みです。

■チヨダ工業(CHIYODA VIETNAM)

弊社は、自動車用のプレス金型を中心としたプレス金型製作を行う企業で、2006年からベトナムに進出しています。今回は、昨年に引き続き2回目の出展ですが、主に情報収集、他工業団地の日系企業との交流、弊社の知名度アップを目的にしています。



ベトナムは、まだ自動車産業が盛んではないため、弊社の仕事も日本やタイなどの海外輸出向けがメインとなっていますが、将来的には、ベトナム国内での仕事も増やしていきたいと考えています。

今年は、昨年に比べて来場者も増えており、有益な情報収集も出来たので来年以降も参加していきたいと思っています。

●まとめ

FBC ハノイ2018 ものづくり商談会は、日本企業を中心とした展示・商談会としては、ベトナム最大規模のもので、日本企業にとっては非常に有益な展示・商談会となっています。

今回の商談会を主催したFNAグループの北村取締役は、「今回の商談会は、昨年以上の来場者数、商談件数となっておりベトナムの日系企業の勢いを感じるものでした。本商談会は、日系企業を中心としている点と事前マッチングを行える点が特徴で、参加する企業様もテーマを絞りやすい商談会になっているのではないのでしょうか。ベトナムは、タイなどに比べるとまだまだサプライヤーチェーンなども固まっておらず、ローエンドのマーケットが主流となっており、今後にまだまだ伸びしろが大きい国だと感じています。

ものづくり商談会に関しては、今後、更に規模を拡大したいと考えています。その為に、パイヤー企業とベトナム企業の参加を更に促進し、事前マッチングの精度を高めたり、セミナー、交流会など商談会以外のイベントも充実させ、日系企業のビジネス交流におけるプラットフォームの役割を果たしていきたいと考えています。また、当社では、中国、タイでも同様のものづくり商談会を行っていますが、これまでの様に日本対中国、日本対タイ、日本対ベトナムという構図だけでなく、中国、タイ、ベトナムといった横軸の展開も促進したいと考えています。

また、将来的には、ホーチミン市でも同様の商談会を開催できないか検討しています。また、引き続き本年は、6月20日-22日にタイのバンコクで「Mfairバンコク2018 ものづくり商談会」を、11月19日-21日には中国上海で「FBC上海2018ものづくり商談会」を開催します。是非ご参加ください。」と話していました。

ベトナム国内の日系企業間の連携や商談を促進する上で、今後のものづくり商談会の果たすべき役割は大きなものがあると期待されます。